

(20130328)

(付録) **アタッチメントおよびチューブ用チップの使用法**

**I、UCD 型専用**

1、0.5ml マイクロチューブユニット(MAT-05)



- ①上部の丸ネジを外し、ギヤ板(NG-6)を取り付けます。
- ②マイクロチューブユニットの下部を左に回し、取り外します。



- ③試料を入れたマイクロチューブをセットします。一枚のギヤ板に12試料をセットすることができます。12試料に満たない場合は、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。
- ④セットする場合には、チューブの蓋の耳部が重ならないようご注意ください。
- ⑤マイクロチューブユニットの下部を元に戻します。
- ⑥保持プレートにセットします。

2、1.5ml マイクロチューブユニット(MAT-15)



- ①上部の丸ネジを外し、ギヤ板(NG-6)を取り付けます。



- ②マイクロチューブユニットの下部を左に回し、取り外します。



- ③試料を入れたマイクロチューブをセットします。一枚のギヤ板に6試料をセットすることが出来ます。6試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。
- ④セットする場合には、チューブの蓋の耳部が重ならないようご注意ください。



- ⑤マイクロチューブユニットの下部を元に戻します。



- ⑥保持プレートにセットします。

## II、UCW型専用

- 1、0.5ml マイクロチューブユニット(MAT-310-05)



- ①上部の丸ネジを外し、ギヤ板(NG-310)を取り付けます



- ②マイクロチューブユニットの下部を左に回し、取り外します。



- ③試料を入れたマイクロチューブをセットします。一枚のギヤ板に24試料をセットすることが出来ます。24試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。



- ④セットする場合には、チューブの蓋の耳部が重ならないようご注意ください。
- ⑤マイクロチューブユニットの下部を元に戻します。



⑥保持プレートにセットします。

## 2、1.5ml マイクロチューブユニット(MAT-310)



①上部の丸ネジを外し、ギヤ板(NG-310)を取り付けます。



②マイクロチューブユニットの下部を左に回し、取り外します。

③試料を入れたマイクロチューブをセットします。一枚のギヤ板に12試料をセットすることができます。12試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。

④セットする場合には、チューブの蓋の耳部が重ならないようご注意ください。

⑤マイクロチューブユニットの下部を元に戻します。

⑥保持プレートにセットします。

### Ⅲ、UCD 型および UCW 型共通

#### 1、10ml チューブ用チップ (CHIP-10)

①試料を入れたチューブに共振チップを挿入し、上部の小さいつまみを右に回すことにより、内部の O リングが拡張し、完全に密閉することが出来ます。



②上部の小さいつまみを緩めすぎると、チップ部(ステンレス)が空回りし、密閉できない場合があります。このような場合には、あらかじめチップ部(ステンレス)を手で押さえ、空回りしない程度に上部つまみを右に回してからお使いください。

③ギヤ板を保持プレートにセットし、試料チューブを差し込みます。

④一枚のギヤ板に NG-6 の場合 6 試料、NG-310 の場合 12 試料を一度にセットすることが出来ます。

6 試料あるいは 12 試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。



写真は NG-6 の場合です。

#### 2、15ml チューブ用チップ

(CT-15WS:コーニング・イワキ チューブ専用)



(FT-15WS:ファルコン・グライナー チューブ専用)



(ST-15WS:スミロン チューブ専用)



①試料を入れたチューブに共振チップを挿入し、ネジ蓋を右に回し蓋を閉めます。



②上部の小さいつまみを右に回すことにより、内部の O リングが拡張し、完全に密閉することが出来ます



③上部の小さいつまみを緩めすぎると、チップ部(ステンレス)が空回りし、密閉できない場合があります。このような場合には、あらかじめチップ部(ステンレス)を手で押さえ、空回りしない程度に上部つまみを右に回してからお使いください。

④ギヤ板を保持プレートにセットし、付属のアルミ製リングを介して試料チューブを差し込みます。このリングはチューブ位置を適正に保つための必需品です。

紛失しないようご注意ください。



⑤一枚のギヤ板に NG-6 の場合 6 試料、NG-310 の場合 12 試料を一度にセットすることが出来ます。6 試料あるいは 12 試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。



写真 NG-6 の場合です。

⑥使用するチューブのメーカーにより、ねじ蓋ピッチが異なりますので必ず適正なチップをお使いください。不適正なチップを使用した場合、密閉性が損なわれます。

### 3、ナルジェ 50ml チューブ用チップ(CHIP-50)

①試料を入れたチューブに共振チップを挿入し、上部の小さいつまみを右に回すことにより、内部の O リングが拡張し、完全に密閉することが出来ます。

②上部の小さいつまみを緩めすぎると、チップ部(ステンレス)が空回りし、密閉できない場合があります。このような場合には、あらかじめチップ部(ステンレス)を手で押さえ、空回りしない程度に上部つまみを右に回してからお使いください。

③ギヤ板を保持プレートにセットし、試料チューブを差し込みます。

④一枚のギヤ板に3試料をセットすることが出来ます。3試料に満たない場合、必要に応じダミーをセットしてください。

#### 4、50ml チューブ用チップ

(CT-50WS:コーニング・イワキチューブ専用)



(FT-50WS:ファルコン・グライナーチューブ専用)



(ST-50WS:スミロンチューブ専用)



- ①試料を入れたチューブに共振チップを挿入し、ネジ蓋を右に回し蓋を閉めます。
- ②上部の小さいつまみを右に回すことにより、内部の O リングが拡張し、完全に密閉することが出来ます
- ③上部の小さいつまみを緩めすぎると、チップ部(ステンレス)が空回りし、密閉できない場合があります。このような場合には、あらかじめチップ部(ステンレス)を手で押さえ、空回りしない程度に上部つまみを右に回してからお使いください。
- ④ギヤ板を保持プレートにセットし、試料チューブを差し込みます。
- ⑤一枚のギヤ板に NG-50-3 の場合 6 試料、NG-310-6 の場合6試料を一度にセットすることが出来ます。3 試料あるいは 6 試料に満たない場合には、再現性を保つため必要に応じ、ダミーをセットしてください。



写真は NG-50-3 の場合です。

- ⑥使用するチューブのメーカーにより、ねじ蓋ピッチが異なりますので必ず適正なチップをお使いください。不適正なチップを使用した場合、密閉性が損なわれます。

#### IV、その他

##### 1、滅菌処理について

チューブ用チップについては、上部の小さいつまみを除き耐熱性のあるものを使用しておりますので、O リングを含めオートクレーブ滅菌処理が可能です。

##### 2、消耗品

アタッチメントおよびチューブ用チップは密閉性を保持するため、O リングあるいは平リングを使用しております。これらの部品は消耗品です。必要に応じ、交換してください。